

四国8の字ネットワークの整備促進

整備状況

凡例

- : 開通済 (4車線)
 - : 開通済 (無料・2車線) (暫定2車線含む)
 - : 開通済み (有料・暫定2車線)
 - : 事業中
 - : 一般国道
 - : 計画段階評価完了区間
 - : 調査中区間 (県施工)
 - : 主なIC、JCT
 - : 開通予定年度
 - ⚓: 重要港湾
- ※事業中区間のICの名称は一部仮称

四国8の字ネットワーク



地域経済の活性化を支え、大規模災害時の備えとして不可欠な四国8の字ネットワークの整備は急務

1 事業中箇所の早期開通

公表済

四国横断自動車道: 中村宿毛道路 平田~宿毛 令和元年度

高知東部自動車道: 高知南国道路 高知~高知南 令和2年度

未公表

四国横断自動車道: 窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路
 高知東部自動車道: 南国安芸道路 高知龍馬空港~香南のいち、芸西西~安芸西
 阿南安芸自動車道: 安芸道路、海部野根道路、北川道路2-2工区(補助事業費の確保)

2 計画段階評価完了区間の早期事業化

四国横断自動車道: 宿毛~内海
 阿南安芸自動車道: 奈半利~安芸

3 直轄による権限代行実施の検討を行うための調査の推進

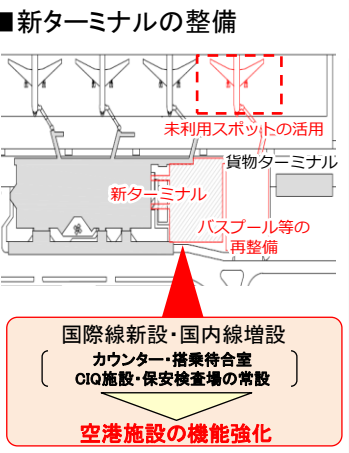
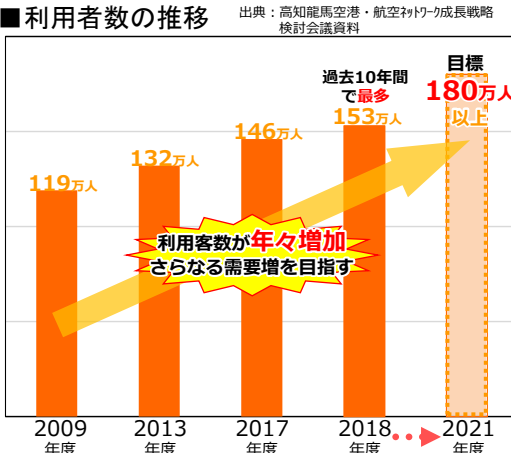
阿南安芸自動車道: 野根~安芸

「新規事業化」や「直轄による権限代行実施の検討を行うための調査」の決定に地元は大変喜んでおり、早期開通への期待が大いに高まっています。

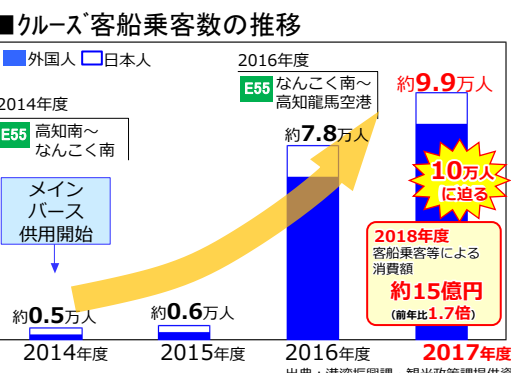
整備状況



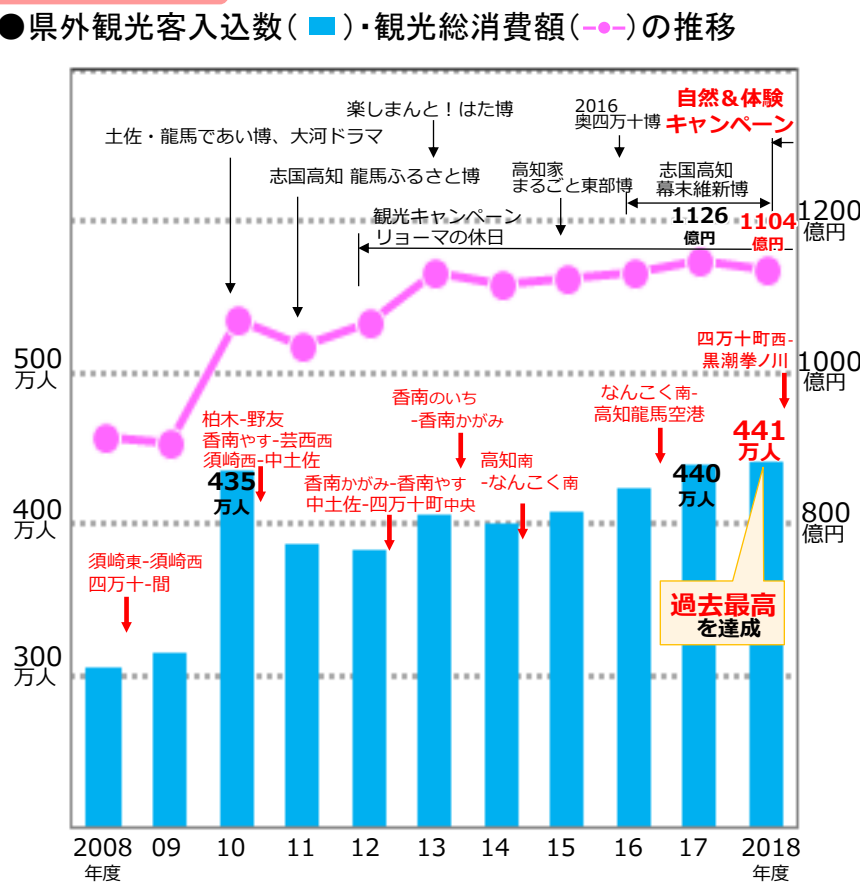
高知龍馬空港の整備



高知新港の整備



観光振興



●435万人観光の定常化に向けた取り組み

■「自然&体験キャンペーン」を開催中

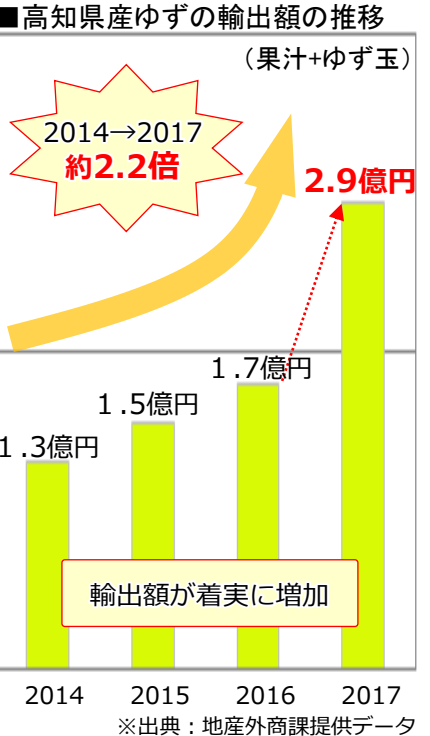


2019年2月1日(金)～2020年12月31日(木)予定

大自然を満喫するアクティビティから、地元の方々とのふれあいや街歩きなど、訪れる人それぞれが高知を満喫できる体験プログラムが充実

産業振興

●ゆずの輸出と生産拡大に向けた取り組み



●四国8の字ネットワーク沿線での国内外からの需要増に対応する新工場の整備

①高知県食品工業団地【高知市大津】
※高知中央IC (令和2年度開通予定) 近隣

■ミレービスケットを中心とした特産品の売上高の推移

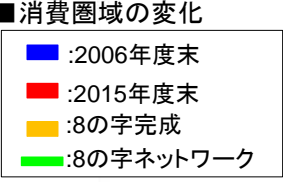


■高知～高知南の開通を見据えた生産能力の増強

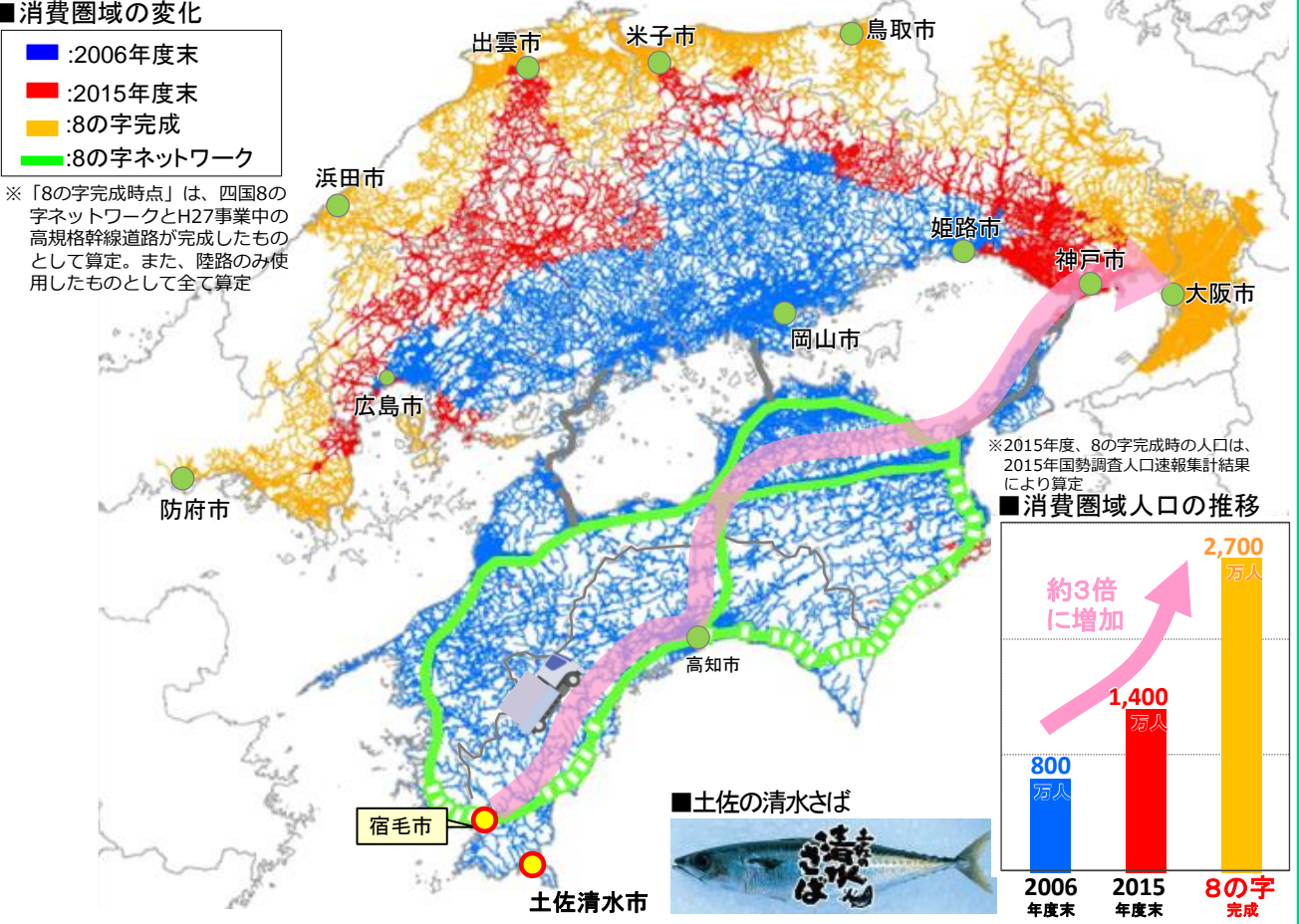


産業振興

●宿毛市からの消費圏域(6時間圏域)の拡大



※「8の字完成時点」は、四国8の字ネットワークとH27事業中の高規格幹線道路が完成したものととして算定。また、陸路のみ使用したものととして全て算定



●地域の食材を使ったメニューを提供する店舗の出店【幡多6市町村】

■サバを安定して活魚輸送できるのは約6時間



『土佐清水ワールド 三宮生けすセンター』
 ・ブランド魚「土佐の清水さば」の活魚水槽を設置した飲食店が開店

■特産物を新鮮な状態で大消費地へ届ける



『土佐清水ワールド 幡多ハチ』
 ・宿毛市産ブリなど、幡多地域6市町村の食材を使用した料理を提供する飲食店が開店

●産地加工体制の強化による付加価値の向上【宿毛市】

■養殖魚の加工能力県内最大規模の水産加工施設

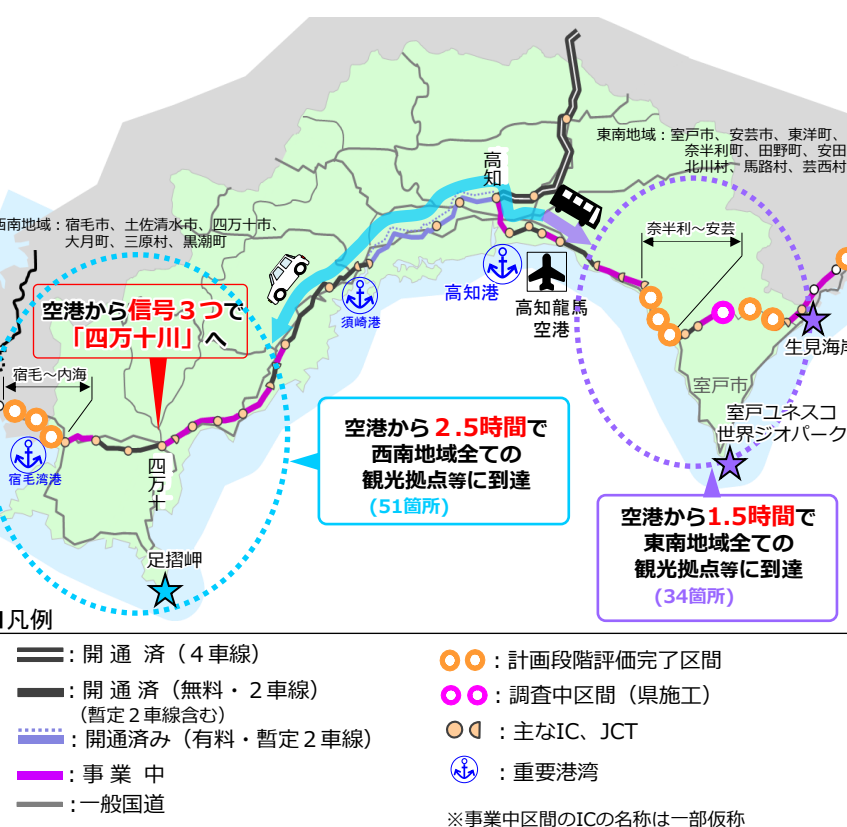


【2019.7操業開始】

- ・事業内容：養殖魚の加工等 (マグロ・ブリ・マダイ等)
- ・新規雇用予定：フル操業時28名 (うち立ち上り18名)
- ・HACCP認証取得予定 ※アメリカ向け

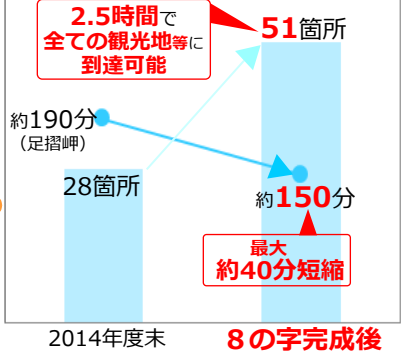
観光振興

●高知龍馬空港や高知新港から観光拠点等へのアクセス向上

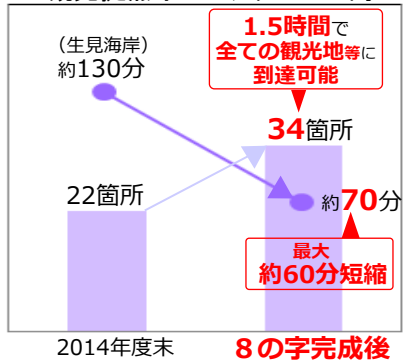


【観光拠点等】観光庁「観光入込客数統計に関する共通基準」に基づき高知県道路課にて調査・集計

■高知龍馬空港から西南地域の観光拠点等へのアクセスの向上

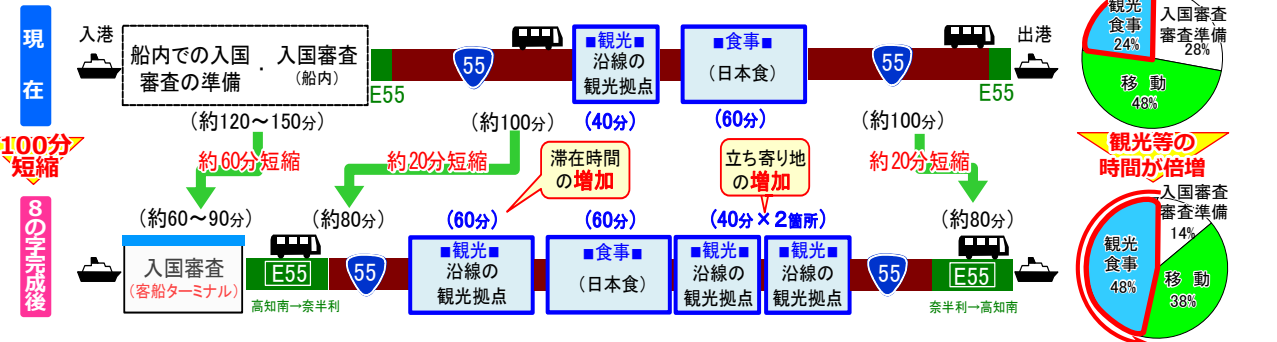


■高知龍馬空港から東南地域の観光拠点等へのアクセスの向上



●インフラ整備によるクルーズ客船オプションツアー客の滞在時間の増加

■東部地域(室戸市内)へのオプションツアーの事例



▲高知新港にクルーズ客船が2隻同時入港 (2018年4月)



▲クルーズ船乗客を観光地へ送迎するための30台を超える大型バスが集結 (2018年6月)



▲室戸ユネスコ世界ジオパークを訪れるオプションツアー参加者 (室戸岬)

日々の安全・安心の確保 中山間地域の暮らしを支える安全な道路の早期整備

●地域住民の日々の生活を支える国道493号では、大規模な崩壊や落石が頻発



8の字の整備 中山間地域の安全で安心な日々の暮らしを確保

●2018年7月7日 高知自動車道「立川橋」の流失



四車線化 早期の通行再開により、広域的な交通の途絶を回避 通行を確保した上で、円滑な全面復旧作業が可能